

新入生・在學生、教職員の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に係る新年度開始延期について

長野県立大学 学長
金田一 真澄

長野県立大学では、通常どおりに新学期を迎える予定でしたが、ここにきて新型コロナウイルスの世界的感染拡大や首都圏における感染爆発に近い危険な状況を前にして、本学の新入生・在學生と教職員の安全・安心への配慮から、慎重に検討・判断した結果、新年度のスタート時期を、入寮を含めて2週間延期することを決定いたしました。

その2週間の間に、学生の皆さま、特に寮に入る新入生の皆さまには、体調管理をきちんと毎日行ってもらい、倦怠感、発熱、咳、喉の痛み、その他のコロナウイルスに関する症状がないことや、渡航経験などの前歴についてのチェックも行い、アルコール消毒、マスクの着用、換気など、日常の健康に対する行動変容を徹底し、新学期に臨むようお願いいたします。

教職員の皆さまにも、ぜひ同様の健康管理を今から習慣化していただきたく、よろしく願いいたします。

本学の教育の柱である、1年次全寮制における共同生活、教員と学生との距離の近いゼミ授業、双方向のアクティブラーニング授業などを安心して開始するためにも、新学期開始時点で、新型コロナウイルス感染者が一人もいないことを確認しておくべきと考えます。

もう一つの教育の柱である海外研修については、パンデミックが加速するなかで、最善を尽くした舵取りときめ細かな対応を、グローバルセンターを中心に行っています。

状況は時々刻々と変化しています。今後も新型コロナウイルス感染対策に関する素早い対応を心がけますので、本学からのお知らせには十分ご注意ください。

今まで誰も経験したことのないこの難局を乗り越えるために、長野県立大学の全教職員および新入生・在學生の皆さまが一丸となってお理解、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。